

家読100選

うちどく

山梨県教育委員会 しなやかな心の育成プロジェクト



乳幼児向け

家族

みんなで



お

書

家

で

読

「うちどく」のやり方に特に決まりはありません。基本は、“読んだ本について家族で話す”ということだけです。それぞれの家庭の事情にあわせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しむ。同じ本を読めば会話がいつそう盛り上がります。決まりはありませんが、「うちどく」のすすめ方として参考にしてください。

☆家族みんなで好きな本を読む。

☆読んだ本について家族で話をする。

☆家族で同じ本を読む。

☆お互いに本をすすめあう。

☆家族そろって本屋さんや図書館などで本を選ぶ。



TOHAN「うちどく実践ガイド」より

我が家の家読



♡ 興味の持たせ方 ♡

- 母と市立図書館に行ったり、家族で本屋に行ったりしていました。
- いつも身近に本があるように、リビングのすぐ手に届くところに本をたくさん並べておきます。
- 親子で図書館に行き、テーマを決めて本を選んでいきます。同じテーマでもそれぞれ選んでくる本が違うので面白いです。

♡ 読み方の工夫 ♡

- 公園に行くときには、自然や冒険ものの本を持って行きます。生き物を飼うときには、生き物の飼い方の本を読んでみたりしています。
- たまにふざけながら文を変えて楽しく読んでいます。
- 借りてきた本を、長女がきょうだいに読み聞かせをしてくれます。
- 膝の上に乗せ、動きを加えながら遊び感覚でした。
- 学校で借りてきた本を子どもと順番で読みっこしています。

♡ 読む本の種類 ♡

- 先入観をもたせず、何でも読むようにしています。
- 寝る前に読み聞かせをしています。子どもが読みたい本と読ませたい本を取り混ぜています。
- 定期的に本や図鑑を与え、感想を聞きます。

♡ その他 ♡

- 週末は、幼稚園で借りた絵本を親子で読んで、子どもは感じたことを絵にします。子ども自身がお話に登場したり、お話の続きを予測したりと、毎回自由勝手に描きます。この作業につきあうと、子どもの気持ちに沿いながら、もう一度絵本を味わうことが出来て楽しいです。
- 絵本に出てくるお菓子を子どもといっしょに作って食べます。息子は大喜びです！

公募で多かった作品を紹介します

県民おすすめベスト5（乳幼児編）	
1	バムとケロ（島田ゆか/作・絵 文溪堂）
2	はらぺこあおむし （エリック・カール/作・絵 もりひさし/やく 偕成社）
3	スイミー （レオ・レバ/作・絵 谷川俊太郎/やく 好学社）
4	おひさまパン （エリック・カール/作・絵 江國香織/訳 金の星社）
5	からすのパンやさん（かこさとし/作・絵 偕成社）

◆平成25年10月

◆編集 「家読100選」選定委員会

◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775

<http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html>





←よんだら、すきないろでぬってね!

リストの 見方です

- ←① 作品名です。
- ←② 作者名です。
- ←③ 出版社名、発行年です。
- ←④ 家読をするときのヒントです。ご家族で、本を読むときの参考にしてください!



- ① しろくまちゃんのほっとけき
- ② わかやまけん/さく・え
- ③ こぐま社 1972年
- ④ しろくまちゃんがおかあさんとホットケーキを作ります。ご家庭でもぜひお子さまと作ってみましょう。

きんぎょが にげた



五味太郎/作
福音館書店 1982年
あれあれ、金魚鉢からきんぎょがにげた! どこへいったかな? さがす楽しみ、みつける楽しみをがいっしょに。



ももこもこ

谷川俊太郎/さく
元永定正/え
文研出版 1977年
ことばの楽しみと色と形の楽しみ。お子さまといっしょに不思議な世界をじっくり味わいましょう。

くだもの



平山和子/さく
福音館書店 1981年
身近なくだものが美しい写実的な絵で描かれています。食べるふりをして、食べた後で読んでも楽しい絵本。



ティッチ

パット・ハッチンス/さく・え
いしいももこ/やく
福音館書店 1975年
ちいさな男の子ティッチが持っているのは小さいものばかり。でも、ティッチが植木鉢にまいたタネは…。



やさいのおなか



きうちかつ/さく・え
福音館書店 1997年
野菜を輪切りにしたらどんな形? はっとする美しさに気づいたら、お子さまと野菜を切ってみましょう。



きょうはなんのひ?

瀬田貞二/作
林明子/絵
福音館書店 1979年
まみこが書いた手紙を次々にさがすおかあさん。10通の手紙を並べてみると…。家族に手紙を書きたくなる一冊。

ピーターのいす



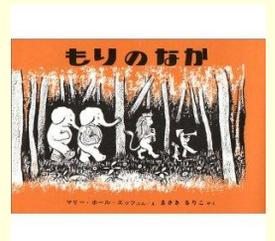
エズラ・ジャック・キーツ/さく・え
きじまはじめ/やく
偕成社 1969年
ピーターの両親は生まれただばかりの妹に夢中。そこでピーターは家出。新しい家族を迎えた子どもの成長を描きます。



もりのなか



マリ・ホル・エッツ/ぶん・え
まさきりこ/やく
福音館書店 1963年
森を散歩していると、次々に動物たちがやってきて…。かくれんぼしているぼくをみつめてくれるのは、おとうさん。



いっすんぼうし



いしいももこ/ぶん
あきのふく/え
福音館書店 1965年
日本の代表的な昔話を石井桃子の名文と秋野不矩(あきのふく)の美しい絵で描いた絵本。ゆったりと読んであげてください。



かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー/ぶん・え
わたなべしげお/やく
福音館書店 1965年
ボストンの町で子育てするかも夫婦とそれをあたたかく見守る周囲の人々をセピア色のユーモラスな絵で描きます。



はじめてのおつかい

筒井頼子／さく
林明子／え

福音館書店 1977年
はじめておつかいをたのまれたみいちゃん。はらはら、ドキドキ！牛乳をちゃんと買ってこられるかな？



あいうえおの本

あいうえおの本

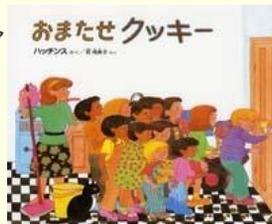
安野光雅／さく・え
福音館書店 1976年

50音で始まることばが美しい絵で描きこまれています。お子さまといっしょにさがしてみましょ



おまたせクッキー

パット・ハッチンス／さく・え
乾侑美子／やく
偕成社 1987年
おやつクッキーを食べようとすると、友だちがどんどん来てクッキーが足りない！そこへおばあちゃんが…。



めのまどあけろ

谷川俊太郎／ぶん
長新太／え
福音館書店 1984年
リズムのよい詩で、子どもの一日を綴ります。ぜひ、いっしょに声に出して読んでみましょう。日本語の楽しさをどうぞ。



どろんこハリー

ジーン・ジョン／ぶん
マーガレット・ブロー・グレアム／え
渡辺茂男／やく
福音館書店 1964年
お風呂が大嫌いなハリーが家を逃げ出して…。ハリーの生き生きした表情が文句なしに楽しい絵本です。



おおかみと七ひきのこやぎ

フェリックス・ホフマン／え
瀬田貞二／やく
福音館書店 1967年
グリムの有名な昔話をスイスの作家がとても美しい絵で描きました。昔話の楽しさをじっくり味わってください。

おやすみなさいフランス

ラッセル・ホーバン／ぶん
ガス・ウィリアムズ／え
松岡享子／やく
福音館書店 1966年
おやすみのキスをしたのになかなか眠れないフランス。何回も両親の部屋へ行きますが…。



くんちゃんのだいいょうこ

ドロシー・マリノ／文・絵
石井桃子／やく
岩波書店 1986年
くんちゃんの子どものらしい日常を二色刷りのやわらかい絵で描きます。くんちゃんを見守る両親がすてきです。



作品

作／絵／訳

発行年

出版社

ふしぎなたいこ

石井桃子／文 清水崑／絵

1953

岩波書店

こねこのぴっち

ハンス・フィッター／文・絵 石井桃子／訳

1987

岩波書店

ちいさいおうち

バーズ・ニア・リ・パートン／文・絵
石井桃子／訳

1981

岩波書店

わたしのワンピース

にしまさかやこ／絵・文

1969

こぐま社

ロバのシルベスターとまほうの小石

ウィリアム・スタヴ／作・絵 瀬田貞二／訳

2006

評論社

せかいのひとびと

ピーター・スピア／作・絵 松川真弓／訳

1982

評論社

ぼくのおじいちゃんのかお

天野祐吉／文 沼田早苗／写真

1992

福音館書店

三びきのこぶた

瀬田貞二／訳 山田三郎／画

1967

福音館書店

たんぽぽ

平山和子／文・絵 北村四郎／監修

1976

福音館書店

はなのあなのはなし

やぎゅうげんいちろう／作・絵

1982

福音館書店

こいぬがうまれるよ

ツヨシカ／作 ツヨシカ・友房／写真 坪井捕美／訳

1982

福音館書店

このリストには、「子どもと一緒に読みたい本、友だちや家族に読んで欲しい本」について、山梨県内の方々からご応募頂いた作品ものせています。